

ハイドゥーン椿実生チャレンジ since 2022

今年(2022年)始めてハイドゥーン椿に3個の果実が出来ました。念願の実生苗作りにチャレンジします。

Iは未だ果実は緑色の状態で摘果し種子を14個採取(うち13個を使用 4個×2+5個のポット蒔き)

IIは自然裂果した種子を採取(15個を3個×5のポット蒔き)

IIIはIIの二日後 裂果前に採取(果実の表皮は少し赤茶褐色 15個を3個×5のポット蒔き)

2022年2月～

※果実 I の写真×



22年2月
ハイドゥーン椿蕾

22年3月15日
開花

22年3月26日
開花

22年5月4日
開花

22年6月20日 II
3個結実

果実 I

2022年10月

Iは緑の果実を裂いて種子を採取(10月16日)
二昼夜水に浸し沈んだものを種蒔(10月18日)

IIは一晩 IIIは1時間程
水に浸し沈んだものを種蒔(10月20日)



22年9月果実 II

22年10月 種蒔 I
14個中13個を

22年10月果実 II
赤茶褐色に

10月19日 裂果 II

収穫 II

II 15個の種子

凹みラインに沿ってカッターナイフで切る(R) ↓

↑ 4個×2+5個
↓ (3個×5)×2



収穫 III
15個の種子

II 15個 III 15個計
30個種蒔

簡易ミニ温室 I

//

簡易ミニ温室 II

種子20.0mm

2023年5月～ (どの種子の苗かは 区別できていません)



ハイドゥーン椿 発芽 2023年5月 27本発芽(6月1日現在)
発芽率62.8% (43個中27個発芽)



2023年7月13日現在
早いものは葉が4枚になりました

※ベトナム原産のハイドゥーン椿は 低温に弱く 5℃以下では枯れてしまう為 地植えすることが出来ません。

鉢植えにして 外気温に留意しながら 低温が予想される場合は 屋内に退避させる必要があります。

→以上の理由から つらつら椿外苑に移植することは出来ませんでした。